

被災地に届けたい

# お地蔵さんプロジェクト

～勇気と絆とやすらぎを～



復興へと進む海岸を見守るお地蔵さん(南相馬市小高区)

謹啓、厳しい寒さもようやく折り返し、さわやかな春が訪れようとしている今日この頃、当法人に深いご理解のもと、あたたかいご支援を賜っておりますこと、厚く御礼を申し上げますとともに各位の

ご清淨をお祈り申し上げる次第です。

東日本大震災発生以来4年の歳月を迎えたにもかかわらず、被災者の苦悩は発生時と変わらず遅々とし、その悩み苦しみから逃れることができずにおられることに思いを寄せるとき、とくに原発事故に遭われた地域の方々の未来は未だ見つからない現状を直視思いでいっぱいあります。

当法人も3年を経過し、ようやく被災地に7基のお地蔵さんを届けることができました。さらに今年の8月頃までに6基を建立するため、スタッフ一同、意を一つにし、被災地に寄り添いながら被災者の皆さま方とともに努力前進していく覚悟をさらに強く持ち、精進していくことをお誓いしたいと存じます。

日本の心の伝統文化としてのお地蔵さん、昔ながらの村のはずれのお地蔵さん、野のお地蔵さんは、それぞれ時代にそれぞれの地域で、被害などがあつたときに復興のために悩み苦しみ、その壁を乗り越えるため、心の限界をお地蔵さんに託し努力されました。そのことに思いを寄せな

く折り返し、さわやかな春が訪れようとしている今日この頃、当法人に深いご理解のもと、あたたかいご支援を賜っておりますこと、厚く御礼を申し上げますとともに各位の

ご清淨をお祈り申し上げる次第です。

東日本大震災発生以来4年の歳月を迎えたにもかかわらず、被災者の苦悩は発生時と変わらず遅々とし、その悩み苦しみから逃れることができ

## 震災から4年 心の伝統文化を未来へ

理事長 葦原正憲



第6号



- ① 石巻市(2013.3.9建立)  
宮城県石巻市門脇町4-9-1(南浜地区内)
- ② 南相馬市(2013.12.22建立)  
福島県南相馬市小高区姥崎字笠谷183(井田川行政区内)
- ③ 東松島市(2014.3.11建立)  
宮城県東松島市野蒜下沼125(長音寺駐車場内)
- ④ 巨理町(2014.4.26建立)  
宮城県亘理郡亘理町長瀬字南原193-1(長瀬小学校跡地)
- ⑤ 飯館村(2014.4.29建立)  
福島県相馬郡飯館村伊丹沢字伊丹581-1(飯館村役場敷地内)
- ⑥ 名取市(2014.6.15建立)  
宮城県名取市閑上6-3-3(イトウデンキ跡地)
- ⑦ 大槌町(2014.8.3建立)  
岩手県上閉伊郡大槌町新町1-1(旧大槌町役場前)

あの日の記憶、想いを伝えていくために必要なもの。それは長年そこに居続けてくれるお地蔵さん。これまで多くの市町村で「まだ建立するには時期尚早」と言わされてきました。今年は牛歩ながらも着々と建立してまいります。

(岩手・青森担当 木村尚徳)

3月11日に岩手県内各所を慰問してまいりました。沿岸部は至る所で震災前とは違った様相を見せることでしよう。

あの日の記憶、想いを伝えていくために必要なもの。それは長年そこに居続けてくれるお地蔵さん。これまで多くの市町村で「まだ建立するには時期尚早」と言わせてきました。今年は牛歩ながらも着々と建立してまいります。

(岩手・青森担当 木村尚徳)

### いわき市の建立を目指して

福島県ではこれまでに、地元の方々の多大なご協力を得て南相馬市、飯館村の2か所にお地蔵さんの建立を行って参りました。今年度は曹洞宗婦人会の皆様のご厚意により、9月末までにいわき市に建立する予定です。またその他の市町村にも建立するべく検討を行っている最中です。

地域の方々に寄り添いながら地道な取り組みを行い、今後も一歩一歩少しずつですが進めてまいります。

(福島担当 佐藤靖之)

「認定NPO法人」になりました。  
お地蔵さんプロジェクトはNPO法に基づき特に公益性が高い法人に与えられる「認定NPO法人格」。私たち、厳しく審査を経て、平成26年9月26日に、山形県よりこの認定をいたしました。ただくことができました。特にみなさまに感謝申し上げますのは、多くの方々からの寄付をいたしました。ぜひ活用いただき、引ただけたことにより、認定審査のなかでも他の法人がもつとも

NPO法に基づき特に公益性が高い法人に与えられる「認定NPO法人格」。私たち、厳しく審査を経て、平成26年9月26日に、山形県よりこの認定をいたしました。ただくことができました。特にみなさまに感謝申し上げますのは、多くの方々からの寄付をいたしました。ぜひ活用いただき、引ただけたことにより、認定審査のなかでも他の法人がもつとも

苦労されている「3,000円以上」の寄付者数においてクリアされました。ただく寄付について、寄付者の方々には下記のメリットがござります。

①個人の場合、寄付金額の約50%が税額控除されます。また相続財産を寄付いただいた場合には寄付金額分が相続税額計算に算入されません。

②法人の場合、損金算入枠が拡大されます。

※控除を受けるには申告が必要です。

### 寄付金のお願い

銀行口座 楽天銀行 第一営業支店 普通預金 7152474  
口座名 特定非営利活動法人  
被災地に届けたいお地蔵さんプロジェクト  
郵便振替 口座番号 02250-0-118523  
口座名義 被災地に届けたいお地蔵さんプロジェクト

●編集後記●  
先日、南相馬市、亘理町、名取市に建立したお地蔵さんを回つきました。寒空のなかたたずむお地蔵さんは、手編みの帽子や、おもちゃ、お菓子などが供えられ、どの地域のお地蔵さんは大切にされていて、心が温まる思いで帰つてしましました。震災から4年が経ちますが、復興はまだまだです。山折先生の絵本に描かれているような、地域にとけこみ、あたたかいまなざしで見守り、みんなから愛されるお地蔵さんをこれからも建立していくます。

●認定NPO法人  
被災地に届けたい  
「お地蔵さん」プロジェクト

●発行人／題字：葦原正憲 ●編集：長岡高之・菊地宏幸  
本部 〒990-0042 山形県山形市七日町3-3-5  
TEL:0120-941-116 FAX:0120-941-117

# 建立から一年

東松島市「お地蔵さん見守りたい」活動報告会

3月19日、東松島市「野蒜のび」まちづくり・お地蔵さん見守りたい」の会議が行われました。

石井委員長ほか8名参加のもと、献花や花壇の整備、除草、胸当てや肩掛けの寄贈など、一年間の見守り状況の報告があり、お地蔵さんを大切にする地域の方々の温かい思いを感じました。

また野蒜市民センター内に設置してある「お地蔵さん募金」に基金された7,411円をご寄付いただき、当法人から理事長に代わり感謝の意を申し上げてまいりました。

(宮城担当 柴田一夫)



東松島市  
(2014.3.11建立)



## 山折先生の歌が 絵本になりました

このたび講談社から、「おじぞうさんは いつでも」が発行されました。当プロジェクト賛同者の山折哲雄先生が書かれた「平成地蔵讃歌」と、永田萌さんのやさしい絵がマッチした心あたたまる絵本です。子供から大人まで、日本の心の原風景を感じる素晴らしい作品が誕生しました。



『おじぞうさんは いつでも』

文／山折哲雄 絵／永田萌

「東日本大震災で、いつも人々を見守るおじぞうさんもまた、多くが被災しました。ふたたびおじぞうさんの姿を、そこそこにみつけることができることを願つて、山折哲雄と永田萌が生み出した心の絵本」

山折哲雄／宗教学者、評論家  
1931年米国サンフランシスコ生まれ。43年岩手県花巻市に疎開。54年東北大学文学部卒業。69年春秋社入社。76年駒澤大学文学部助教授、77年東北大学文学部助教授、82年国立歴史民族博物館教授、88年国際日本文化研究センター教授、97年白鳳女子短期大学学長、2000年京都造形芸術大学大学院長、01年国際日本文化研究センター所長。著書に「日本宗教文化の構造と祖型」「仏教とは何か」「臨死の思想」など多数。

(本誌より)



Mプロジェクト「みんなの声(うた)」CD。売上的一部分がお地蔵さんプロジェクトに寄付されています。



『おじぞうさんは いつでも』

文／山折哲雄 絵／永田萌

「東日本大震災で、いつも人々を見守るおじぞうさんもまた、多くが被災しました。ふたたびおじぞうさんの姿を、そこそこにみつけることができることを願つて、山折哲雄と永田萌が生み出した心の絵本」



飯館村建立イベントには伊東ゆかりさんと一緒に来てくれました(2014年4月29日)



石巻市のお地蔵さんを訪問(2013年9月18日)



山形市で行われたチャリティーの夕べ(2012年5月24日)